



カスティーリャ・イ・レオン



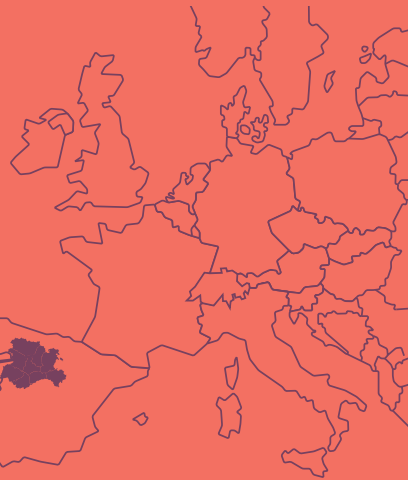
カスティーリャ・イ・レオンを楽しむ



Junta de Castilla y León



Castilla y León



CASTILLA Y LEÓN

www.turismocastillayleon.com

本書に掲載されている情報は、カスティーリャ・イ・レオンの豊かな文化、歴史遺産、自然、ガストロノミー、祭りをすべて網羅しているわけではありません。そのため、さらに詳しい情報をご希望の方は、ウェブサイト www.turismocastillayleon.com をご覧ください。

編集: Fundación Siglo para el Turismo y las Artes de Castilla y León
デザイン: Capitán Quimera S.L.
翻訳: EURO:TEXT
写真: © Fundación Siglo para el Turismo y las Artes de Castilla y León, Javier Prieto Gallego
Junta de Castilla y León
法定納本コード: DL VA 518-2017
改訂: 2017年6月

目次



はじめに	4
文化観光	8
自然観光	16
スポーツ観光	20
ワイン・ガストロノミー観光	22
文化行事	26
主要ルート	30
従来観光の枠を超えて	36





カスティーリャ・イ・レオン自治州は、かつてレオン王国とカスティーリャ王国を構成していた歴史的な領土のいくつかが、現代になって一州にまとめられ誕生しました。何世紀もの間スペイン国家形成の要であった他、1492年のアメリカ大陸発見にカスティーリャとレオンが共同で関わっていたため、ヨーロッパとアメリカの重要な接点でもあったのです。数々の文化がカスティーリャ・イ・レオンを通過し、その足跡が残されていますが、最も代表的なモニュメントが城であることに疑いの余地はありません。「カスティーリャ(Castilla)」という名称は城(castillo)の多さに由来しています。

魅力的な 地方

はじめに

カスティーリャ・イ・レオン(Castilla y León)はスペインに17ある自治州の1つで、イベリア半島の北西部、中央高原の北部に位置し、ポルトガルとヨーロッパの他の地域を結ぶ要所です。アビラ(Ávila)、ブルゴス(Burgos)、レオン(León)、パレンシア(Palencia)、サラマンカ(Salamanca)、セゴビア(Segovia)、ソリア(Soria)、バリャドリード(Valladolid)、サモラ(Zamora)の9県で構成されています。

地方全域がそびえ立つ山脈に囲まれています。北はピコス・デ・エウロパを頂くカンタブリア山脈。北西はレオン山脈。東はイベリア山系、南は中央山系。

この州はドウエロ川流域に位置しています。ドウエロ川はカスティーリャ・イ・レオンを貫く最も重要な川です。長さ約900 kmのドウエロ川のうち、ソリア県のピコス・デ・ウルピオンの源流からアリベス・デル・ドウエロを経てポルトガルに注ぎ込むまで、600 km近くがこの地方を東西に横切っています。

カスティーリャ・イ・レオンには多数の貯水池があり、水資源の合理的な利用が可能になっています。また、観光目的で利用されている貯水池もあります。カスティーリャ・イ・レオンの気候は、寒い冬と暑い夏、春と秋の短さが特徴です。



広大な高原(メセタ)

カスティーリャ・イ・レオンは平均標高830メートルですが、最も高い山々の頂は2,500メートルを超えています。



気温の変化

夏の最高気温は約39°C、冬の最低気温は約-12°C、年間の平均気温は約12°C。

600

Km. ドウエロ川

94,193 km²

ヨーロッパ
有数の
広大な地方

8

世界遺産

キンタニーリャ・デ・ロス・バリオスにあるイスラムの防御用監視塔。サン・エステバン・デ・ゴルマス付近。ソリア

歴史上の重要人物の生誕地または居住地であったカスティーリャ・イ・レオンは、何世紀にもわたり、スペインとヨーロッパにとって、多様性における尊重、共存、対話と異文化性の実例であり続けてきました。

カスティーリャ・イ・レオンには現代的な交通機関が整備されています。幹線道路、高速道路網の充実に伴い、スペインおよびヨーロッパの主要都市とのスピードで良好なアクセスが可能となっています。国内鉄道網の要所であり、スペイン北半分の鉄道路線の大半がこの地方を走っています。しかも、カスティーリャ・

イ・レオンは高速列車でマドリードと結ばれている都市の数がスペインで最も多い地方です。

また、空港が4カ所あり、アドルフォ・スアレス・バラハス空港へもすぐアクセスできるため、周辺地域との交通の便が良いこの地方のインフラは完璧なものとなっています。人々が優しく親切なカスティーリャ・イ・レオンは、昔も今も世界に開かれた地方です。この土地を訪れる人々は温かく迎えられ、活気あふれる豊かでフレンドリーな社会に溶け込むことでしょう。



サン・サトウリオ礼拝堂、ソリア(左)。
アビラ全景(右)。
サナブリア湖、サモラ(下)



サラマンカのマヨール広場

情報

スペイン：www.spain.info
カスティーリャ・イ・レオン：www.turismocastillayleon.com

各県のサイト

アビラ県：www.diputacionavila.es
ブルゴス県：www.turismoburgos.org
レオン県：www.leon.es
パレンシア県：www.palenciaturismo.es
サラマンカ県：www.salamancaemocion.es
セゴビア県：www.segoviaturismo.es
ソリア県：www.turismosoria.es
バリャドリッド県：www.provinciadevalladolid.com
サモラ県：www.turismoenzamora.es
エル・ビエルソ郡(コマルカ)議会：www.ccbierzo.com

各市のサイト

アビラ市：www.avilaturismo.com
ブルゴス市：www.aytoburgos.es
レオン市：www.aytoleon.es
パレンシア市：www.aytopalencia.es
サラマンカ市：www.salamanca.es
セゴビア市：www.turismodesegovia.com
ソリア市：www.ayto-soria.org
バリャドリッド市：www.info.valladolid.es
サモラ市：www.zamora.es - www.zamora-turismo.com



何百万人もの観光客

ルーラルツーリズム分野でカスティーリャ・イ・レオンは国内のリーダー的存在。「Posadas Reales」と呼ばれるルーラルツーリズム施設の品質認証マークがあります。



カスティーリャ・イ・レオンは歴史を通じて人々が定住地として選んできた場所であり、その証拠として、先史時代の重要な遺跡、ケルト・イベリアの集落、ローマ時代のモニュメント、ロマネスク、モサラベ、ゴシック、バロック、プラテレスク、新古典主義などの非常に価値ある芸術作品が無数存在します。

満喫したい、数々の場所

ブルゴス大聖堂のファサード

文化観光

カスティーリャ・イ・レオンは、歴史、文化、芸術の卓越した遺産に恵まれています。ユネスコの世界遺産8件、素晴らしいモニュメント、城、要塞、アルカサル、修道院、独特の教会建築などの文化財。城壁、ファサード、大聖堂、ユダヤ人街に刻まれた何世紀もの歴史。

アビラ市

1985年、ユネスコはアビラ市を世界遺産に登録しました。伝統的に「石と聖人の地」として知られるアビラは約3km

の城壁に囲まれ、その内部には、大聖堂、数多くの美しい教会、修道院、豪邸、魔法のような何か深いものが感じられる貴族の館といった至宝が存在します。街にはアビラで最も有名な人物である聖テレサ・デ・ヘスス(Santa Teresa de Jesús)の精神性が満ちあふれています。アビラでは一年を通して多数のイベントが行われます。中でも国際観光行事に指定されている聖週間と、9月開催の国際サーカスフェスティバルが際立っています。



銃眼付き胸壁から見たアビラ市の城壁。

セゴビア市

1985年にユネスコの世界遺産都市に登録されたセゴビアでは、ローマ時代の工学の粋である水道橋(Acueducto)が圧倒的な存在感を示しています。「大聖堂の貴婦人」として知られる大聖堂(Catedral)とともに、アルカサル(Alcázar)や多くの宗教・民間建築が、街に魅力的な

姿と明らかな文化価値をもたらしています。いくつかの通りや建物で、ユダヤ、イスラム、キリスト教文化の共存が今でも感じられます。毎年セゴビア市の通りでは興味深い文化・観光活動が行われ、観光客が大勢訪れています。



素晴らしい城壁

アビラには2.5kmの城壁、9つの門、88の大きな塔、2,000の銃眼付き胸壁があります。見学可能な1,200mの区間は、カサ・デ・ラス・カルニセリアス(Casa de las Carnicerías)とアダハ橋(Puente Adaja)を結んでいます。



水道橋

長さ15キロ、最高地点で高さ29メートル。モルタルを使用せず、絶妙な力のバランスで花崗岩の切り石20,400個を組み合わせて建造されました。2000年前から維持されてきた頑丈な建築物です。



セゴビアの水道橋全景。



サラマンカ大学

スペイン最古、ヨーロッパではボローニャ大学、オックスフォード大学、パリ大学とともにヨーロッパ最古の大学。中世の司教座学校(12世紀)が起源で、17世紀にはすでに最も権威ある大学とみなされていました。

サラマンカ市

大学の街サラマンカでは、古いものと新しいものが見事に共存しています。非常に美しい過去の遺産を大切にしながら、新しい建築物でその遺産を拡大し、さらに魅力的な新しい姿を見せています。サラマンカは、歴史的な過去、ローマ人が残した「銀の道(Vía de la Plata)」、大学(ヨーロッパ最古の大学の一つ)、スペイン文学の「黄金世紀」の中心地であったことによって際立つ街です。人でにぎわう有名なマヨール広場(Plaza Mayor)、大聖堂(Catedral)、多くの豪邸や貴族の館とともに、会議場(Palacio de Congresos)、舞台芸術・音楽センター(CAEM)、現代

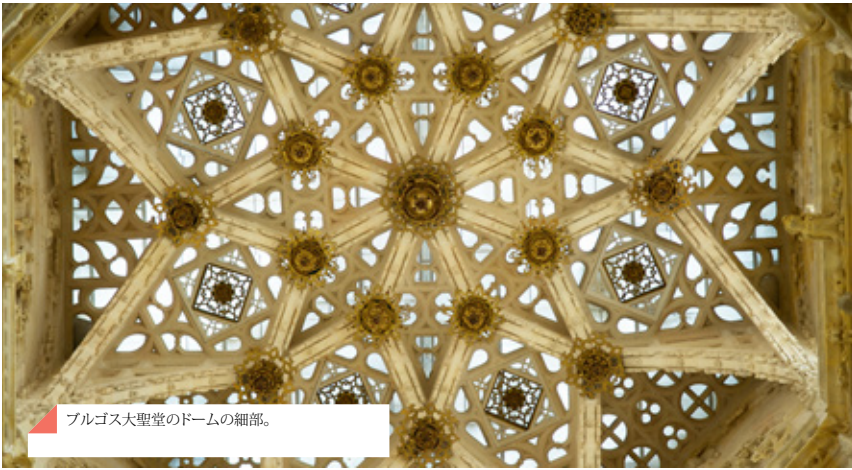
美術センターであるDA2など、新しい建築物が見られます。このように素晴らしい街であるサラマンカは、1988年にユネスコの世界遺産都市に登録されました。

ブルゴス大聖堂 (CATEDRAL DE BURGOS)

ブルゴスのサンタ・マリア大聖堂(Catedral de Santa María de Burgos)はユネスコの世界遺産に単独で登録されたスペインで唯一の大聖堂。13世紀のゴシック様式の素晴らしい一例です。ファサードの細身の塔、ドーム、元帥の礼拝堂(Capilla de los Condestables)の他、



クレシアの建物(ボンティフィシア大学)を背景にしたサラマンカの通り。



ブルゴス大聖堂のドームの細部。

興味深い飾り衝立、聖歌隊席、礼拝堂、ステンドグラス、エル・シッド(El Cid)夫妻などの墓、ディエゴ・デ・シロエ(Diego de Siloé)設計の有名な金色の階段が見学できます。建設期間が約550年に及んだため、各時代の芸術、宗教、社会、経済を映し出す類まれなモニュメントになっています。

ラス・メドゥラス (LAS MÉDULAS)

レオンにある天然記念物ラス・メドゥラスは、1997年に世界遺産に登録されま

した。自然と人間の結び付きにより形成された、素晴らしい考古・文化遺跡です。エル・ビエルソ(El Bierzo)郡にあるラス・メドゥラスは、ローマ時代最大の露天掘りの金採掘場だとされています。オレリヤン展望台(Mirador de Orellán)から高さ100メートルを超える巨大な絶壁が見え、時の流れと侵食が残した赤みがかった土地の奇妙な姿を鑑賞することができます。この天然記念物の見学を始める前に考古学教室(Aula Arqueológica)とビジターセンター(Casa del Parque)に立ち寄り、理解を助ける情報を入手することをお勧めします。



オレリヤン展望台から眺めるラス・メドゥラス全景。レオン



歴史ある街、ブルゴス

ブルゴスが都市として最初に文献に登場したのは884年のことで、同年、ディエゴ・ロドリゲス・ボルセロス伯爵が、国王アルフォンソ3世の命令を受けてこの街を築いたとされています。



高度な採鉱技術

ラス・メドゥラスで用いられていた金の採掘方法は非常に効率が高く、ローマ時代、世界有数の生産量を誇る鉱山となっていました。

彫刻技法

シエガ・ベルデでは、点を打つ、線を刻む、岩肌を削る、引っ掻くといった技法が使われています。点を打つ技法は基本的に、何か十分に硬い物で岩を打って図柄の輪郭を点で描くものです。



シエガ・ベルデ。野外の岩絵。

シエガ・ベルデ (SIEGA VERDE)

紀元前20,000～11,000年に遡るシエガ・ベルデ(サラマンカ)の岩絵遺跡は、アゲダ川(Río Águeda)の岸辺にある旧石器時代の素晴らしい岩絵群です。点を刻んで輪郭を描く技法や細かい線を刻み込む技法を用いた動物と図記号が、645点存在します。2010年にユネスコの世界遺産に登録されました。シエガ・ベルデには、岩絵見学の理解に役立つ考古学教室(Aula Arqueológica)があります。野外に素晴らしい岩絵群が集中している類まれな場所であり、現在、ポルトガルのコア渓谷のものとともに、ヨーロッパで最も重要な岩絵遺跡群とされています。

アタプエルカ山脈 (SIERRA DE ATAPUERCA)

19世紀末、鉱山鉄道用の切り通しを掘っていたところ、偶然アタプエルカ山脈の遺跡が発見されました。当時、その土地が持つ財産を誰も想像できませんでした。山脈で最初の組織的な発掘が始まったのは1978年のことで、2000年にユネスコの世界遺産に登録され、世界的な価値の再確認に至りました。合計40カ所の洞窟から発見された化石、小さな骨、天然物質が、私たちに人類の進化に関する正確な知識を与えてくれます。遺跡での主な発見物を紹介し、人類の進化を理解する手がかりを説明するため、2010年、ブルゴス市に人類の進化博

人類の進化博物館

考古学愛好家ならぜひ見学したい、ブルゴスにある博物館。現在までの考古学的発見に基づく、人類の起源と進化に関するスペインで唯一の展示内容です。



頭蓋骨 5。



人類の進化博物館正面。

物館(Museo de la Evolución Humana)が開館しました。

サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道

サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道は1993年に世界遺産に登録されましたが、1987年に欧州評

議会が認定したヨーロッパ文化ルートの第1号でもあります。ロンセスバリェス(Roncesvalles)からサンティアゴ・デ・コンポステーラ(Santiago de Compostela)まで続く750キロに及ぶ巡礼路のうち、半分以上がカスティーリャ・イ・レオンを通り、何世紀にもわたってこの土地に深い足跡を残してきました。長い歴史を持つこのルートは、ブルゴス、バレンシア、レオンの各県を通っています。



サンタ・マリア・ラ・プランカ教会周辺に置かれたリュック。ビリアルカサル・デ・シルガ。バレンシア。



ビリョビエコを通るサンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路。バレンシア。

情報・サポートサイト

世界遺産都市: www.ciudadespatrimonio.org

アビラ市: www.avilaturismo.com

サラマンカ市: www.salamanca.es

セゴビア市: www.turismodesegovia.com

ブルゴス大聖堂: www.catedraldeburgos.es

ラス・メドウラス: www.fundacionlasmedulas.info

シエガ・ベルデの岩絵遺跡: www.siegaverde.es

アタプエルカ山脈の遺跡: www.atapuerca.com

サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路: www.turismocastillayleon.com/es/arte-cultura-patrimonio/grandes-rutas/camino-santiago-frances

城

城の土地、カスティーリャ・イ・レオン。平野を眼下に戦略的にそびえ立つ200以上の中世のモニュメントが、風景の重要な位置を占めています。かつてこれらの軍事建築物は、常に敵を警戒する堂々たる防御施設として機能していました。王国の権力の象徴としての役割を果たし、『わがシッドの歌』(Cantar de mio Cid)などの作品に記された過去を証明しています。こうした建物の見学で、過去

の時代、習慣、忘れ去られた生活様式に触れることができます。8世紀以降、防御塔として誕生し、15世紀まで建設が続けられ、王国の権力の最高の象徴となりました。

かつて防御建築として機能した城の多くは、現在の用途と必要性に合わせて改修されました。こうして数々の城が、失いつつあった重要性を取り戻し、再びその名がガイドブック、見どころリスト、マスコミに取り上げられるようになっていきます。

200
城

城ルート

現在、城の歴史、建築、かつての重要性を知るのに役立つ興味深いルートがあります。

23,000
考古学的
遺跡

修道院

何世紀にもわたり、カスティーリャ・イ・レオンの歴史の大部分が修道院の塀の内側で記されました。修道院は、聖なる神殿、隠遁と祈りの場、魂の住まい、小さな真の大聖堂。修道院はそこを居住地とした修道会の芸術と文化の証拠、かつて権力がもたらされた経済、社会、文化、宗教的全盛期の記憶であり、現在では瞑想のための施設となって、静けさと心の平安を求める観光客に扉を開いているものもあります。

都市の中心部に位置する修道院、または近付くことがほとんど困難な険しい山々に隠れるように存在する修道院は、文化、政治権力、経済力の本質的な中心地でもありました。カスティーリャ・イ・レオンの各地に位置する修道院は、今日、訪れる人々に、主な芸術様式の展開、ラテン語から派生したカスティーリャ語の

始まり、カスティーリャ伯爵領の起源を物語ります。

カスティーリャ・イ・レオンの修道院には、宿泊施設を備えたものもあります。大半の場合、宿泊可能な人数はわずかで、宗教団体では、修道院の宿泊施設は一風変わったバカンスの場所ではなく、精神性を共有し自分自身を再び見つけるための場所であると指摘しています。

考古学的遺跡

カスティーリャ・イ・レオンは歴史を通じて人々が定住地として選んできた場所であり、その証拠として、先史時代の重要な遺跡、ケルト・イベリアの集落、ローマ時代のモニュメント、ロマネスク、モサラベ、ゴシック、バロック、プラテレスク、新古典主義などの非常に価値ある芸術作品が無数存在します。



セゴビアのアルカサル



グランハ・デ・モレルエラのサンタ・マリア・デ・モレルエラ修道院(サモラ)



安らぎの場所

かつて修道院は巡礼者の避難所であり、現在では、創設された際の宗教的な雰囲気を旅人が感じられる場所になっています。

美術館・博物館

歴史、芸術、伝統は、400館以上あるカスティーリャ・イ・レオンの美術館や博物館にしっかり保存され、尽きることのない豊かさで知識の源となっています。所蔵品には、過去の足跡(考古学、古銭学など)、古代、近代、現代の最も荘厳な美術作品(絵画、彫刻、聖像など)、伝統と人々の生活様式(民族学、音楽など)が集められています。しかし、カスティーリャ・イ・レオンには、文化遺産に登録され制度上の保護を受けている100以上の歴史遺産と1000以上のモニュメントがあり、この州自体が真の生きた博物館であると言えます。

現在カスティーリャ・イ・レオン自治州には、地方が所有する美術館・博物館が、ブルゴスの人類の進化博物館(MEH)、レオンにあるカスティーリャ・イ・レオン現代美術館(MUSAC)、レオンのサベロ(Sabero)にある製鉄・鉱業博物館(Museo de la Siderurgia y la Minería)、サモラにあるカスティーリャ・イ・レオン民族学博物館(Museo Etnográfico de Castilla y León)の4館あります。その他、地方の文化センターとして、セゴビア

のキンタナル館(Palacio Quintanar)にある美術創作・革新センター(Centro de Creación Artística e Innovación)とバリアドリードにあるミゲル・デリベス文化センター(Centro Cultural Miguel Delibes)の2館もあります。

カスティーリャ・イ・レオンには歴史的にも芸術的にも非常に重要な文化財が数多く存在します。州内全域に位置し、県立美術館・博物館および地域・教区・個人のコレクションの巨大ネットワークで結ばれています。

人間の時代

特筆に値すべきは、カスティーリャ・イ・レオンの教会に保存されてきた膨大な数の歴史的な芸術遺産です。カスティーリャ・イ・レオンの11のカトリック教区で構成される「人間の時代」協会は、それらの遺産を25年以上かけて約20回の展覧会で一般公開し、1100万人以上が鑑賞しました。この地方の文化遺産の質の高さの証であり、スペインで最も重要な宗教芸術を示すものです。

情報・サポートサイト

Fundación Siglo para el Turismo y las Artes de Castilla y León
www.fundacionsiglo.es

カスティーリャ・イ・レオンの美術館・博物館:
www.museoscastillayleon.jcyl.es

人類の進化博物館:
www.museoevolucionhumana.com

カスティーリャ・イ・レオン現代美術館:
www.musac.es

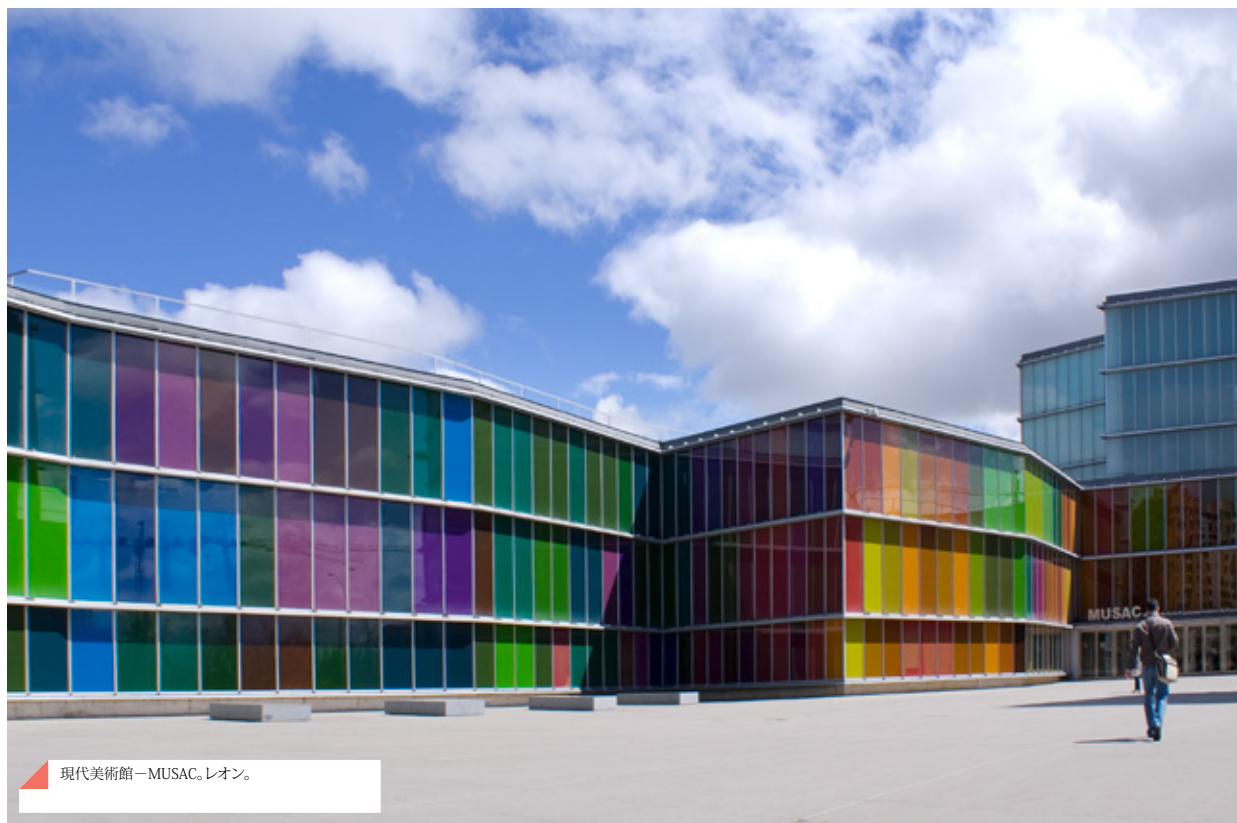
カスティーリャ・イ・レオン製鉄・鉱業博物館:
www.museosm.com

カスティーリャ・イ・レオン民族学博物館:
www.museo-etnografico.com

歴史遺産財団:
www.fundacionpatrimoniocyl.es

人間の時代協会:
www.lasedades.es

文化遺産:
www.patrimoniocultural.jcyl.es



現代美術館—MUSAC。レオン。



多様な自然地帯があるカスティーリャ・イ・レオンは、その自然遺産により人気の高い観光地となっています。何百万年もの歴史を持つ山塊、素晴らしい渓谷、峡谷、山々の頂、類まれな洞窟、川、湖。自然は州内全域に存在する様々な要素で形成される第一級の観光資源です。多種多様な生態系、景観、自然に恵まれたカスティーリャ・イ・レオンは、生物多様性と豊かな自然遺産により、ヨーロッパ有数の重要な地方となっています。

顔に感じる
そよ風

自然

カスティーリャ・イ・レオンは素晴らしい風景に恵まれ、その環境的価値から州内の大部分がJunta de Castilla y Leónの自然地帯ネットワークで保護されています。

主な自然地帯:

アビラ

グレドス山脈(Sierra de Gredos)地方公園とイルエラス渓谷(Valle de Iruelas)自然保護区。

ブルゴス

オバレネスーサン・サドルニル山脈(Montes Obarenes - San Zadornil)自然公園、アルト・エプロ、ルドロン峡谷(Hoces del Alto Ebro y Rudrón)自然公園、ロボス川峡谷(Cañón del Río Lobos)自然公園、ネイラ氷河湖(Lagunas Glaciares de Neila)自然公園、オホ・グアレーニャ(Ojo Guareña)天然記念物、サンティアゴ山(Monte Santiago)天然記念物。

レオン

ピコス・デ・エウロパ(Picos de Europa)国立公園・地方公園、ラ・バーニャ湖(Lago de la Baña)天然記念物、トゥルチャーリャス湖(Lago de Truchillas)天然記念物、ラス・メドゥラス(Las Médulas)天然記念物、バビアとルナ(Babia y Luna)自然公園。

パレンシア

フエンテス・カリオナスとフエンテ・コブレパレンティナ山(Fuentes Carrionas y Fuente Cobre - Montaña Palentina)自然公園。

サラマンカ

アリベス・デル・ドウエロ(Arribes del Duero)自然公園、ラス・バトウエカスーフランシア山脈(Las Batuecas- Sierra de Francia)自然公園。

セゴビア

グアダラマ山脈(Sierra de Guadarrama)国立公園、ドウラトン川峡谷(Hoces del Río Duratón)自然公園、リアサ川峡谷(Hoces del Río Riaza)自然公園、グアダラマ北山脈(Sierra Norte de Guadarrama)自然公園。

ソリア

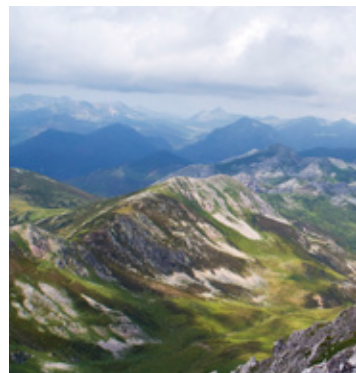
ロボス川峡谷(Cañón del Río Lobos)自然公園、ネグラ瀉湖とウルピオン圏谷(Laguna Negra y Circos Glaciares de Urbión)自然公園、サビナル・デ・カラタニャソール(Sabinar de Calatañazor)自然保護区、アセバル・デ・ガラグエタ(Acebal de Garagüeta)自然保護区、セロ・ペラド(Cerro Pelado)自然地帯、ラ・フエントナ(La Fuentona)天然記念物。

バリャドリッド

カストロヌーニョ河岸ードウエロ川流域沃野(Riberas de Castronuño - Vega del Duero)自然保護区。

サモラ

サナブリア湖、セグンデラ山脈、ポルト山脈(Lago de Sanabria y Sierras Segundera y de Porto)自然公園、アリベス・デル・ドウエロ(Arribes del Duero)自然公園、ビリャファフィラ瀉湖(Lagunas de Villafáfila)自然保護区。

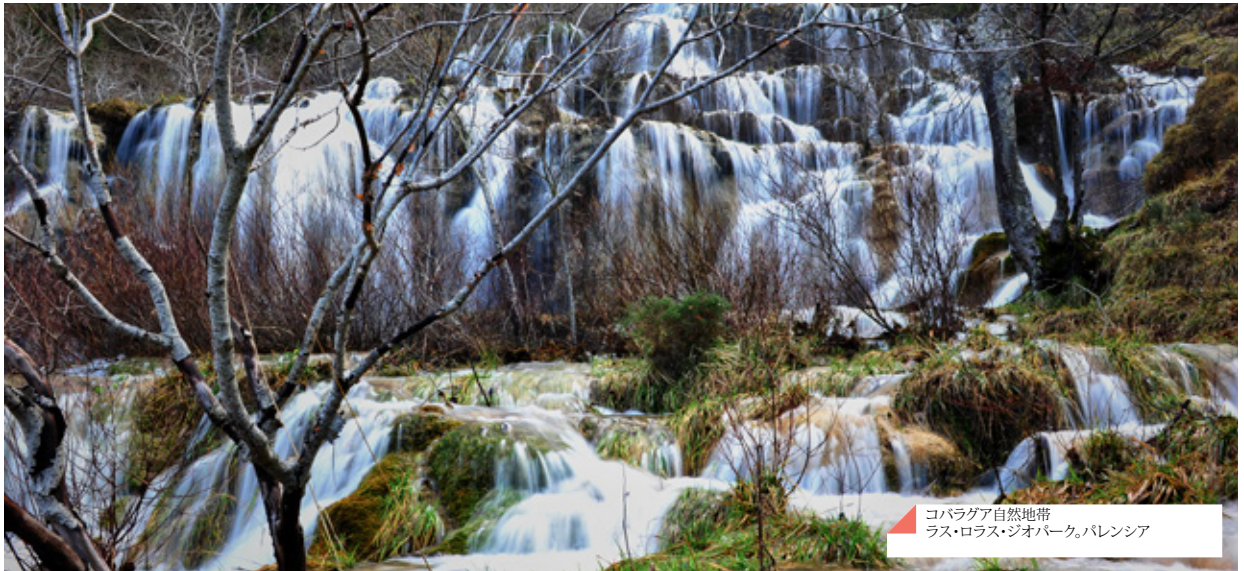


ピコス・デ・エウロパ

レオン県の自然の最大の魅力。同県には、ラ・バーニャ湖、トゥルチャーリャス湖、アンカレス山脈、バビアとルナ、ベガセルベラ峡谷、ラス・メドゥラスなど、他にも注目すべき場所があります。



ボニャールの貯水池。レオン(眺望)



コバラグア自然地带
ラス・ロラス・ジオパーク、パレンシア

水の豊かな表情

ラス・ロラス(Las Loras)ユネスコ世界ジオパーク。カスティーリャ・イ・レオン初のジオパークで、ブルゴス、パレンシア両県の北部に位置しています。自然・文化遺産に加え地質学的遺産が高く評価され、ジオパークとして認定されました。

ウェルネス観光

カスティーリャ・イ・レオンは豊かな湧き水を利用し、医療・ウェルネス観光に理想的な土地となっています。温泉療養リゾートで施されるトリートメントは、ウェルネスの提供を主な目的としていますが、水のレジャー的要素も取り入れられています。

カスティーリャ・イ・レオンにはスパ付きの魅力的な宿泊施設があります。ウォーターサーキット、シャワー、サウナ、ジャグジーや、マッサージなどのセラピーまたはワインセラピーなどのビューティートリートメントによって、日常生活のストレスから数日間離れ、レジャーとバカンスがリラックスと楽しみのひとときになります。

生物圏保護区

カスティーリャ・イ・レオン州にはユネスコの生物圏保護区が以下の10カ所あります。レオンのピコス・デ・エウロパ

(Picos de Europa)、アルト・ベルネスガ(Alto Bernesga)、ロス・アンカレス・レオネセス(Los Ancares Leoneses)、バビア(Babia)、ロス・アルゲエリヨス(Los Argüellos)、ラシアナ渓谷(Valle de Lacia-na)、オマニャ渓谷とルナ渓谷(Valles de Omaña y Luna)、サラマンカのベナル山脈とフランシア山脈(Sierras de Béjar y Francia)、サラマンカとサモラにまたがるイベリア台地(Meseta Ibérica)、セゴビアのレアル・シティオ・デ・サン・イルデフォンソーエル・エスピナル(Real Sitio de San Ildefonso – El Espinar)。

ルーラルツーリズム

カスティーリャ・イ・レオンには約3,900軒の施設があり、ルーラルツーリズムのリーダー的な自治州になっています。カスティーリャ・イ・レオンには「Posadas Reales」と呼ばれるルーラルツーリズム施設の品質認証マークがあり、州内の最も美しい場所に位置する約50の施設が含まれています。



「Posada Real」カスティーリョ・デル・ブエン・アモール。トバス、サラマンカ



ネグラ潟湖とウルピオン圈谷自然公園。ソリア



地中の世界

カスティーリャ・イ・レオンには数多くの洞窟が存在し、地下洞窟愛好家にとっての楽園となっています。写真はガリアナ洞窟(Cueva de la Galiana)。ロボス川峡谷(Cañón del Río Lobos)。ソリア。



「Posada Real」フエンテ・ラ・アセニャ。
キンタニーリャ・デ・オネシモ。バリアドリード

ルーラル・自然ツーリズムに関するサイト

自然遺産：www.patrimonionatural.org
 自然地帯：www.miespacionatural.es
 国立公園：www.magrama.gob.es
 ルーラルツーリズム：www.ecoturismocastillayleon.com
 バードウォッチング：www.birdwatchinginspain.com
 イベリアオオカミ・センター：www.centrodellobo.es
 ハイキング：www.fclm.com

ウェルネス観光に関するサイト

コルコンテ温泉療養リゾート：www.balneariodecorconte.es
 カルダス・デ・ルナ温泉療養リゾート：www.balneariocaldadeluna.com
 レデスマ温泉療養リゾート：www.balnearioledesma.com
 レトルティーリョ温泉療養リゾート：www.balnearioretortillo.com
 エル・ブルゴ・デ・オスマ、オルメド、モナステリオ・デ・バルブエナ温泉療養リゾート：
www.castillatermal.com
 メディナ・デル・カンボ温泉療養リゾート：www.palaciodelassalinas.es
 アルメイダ温泉療養リゾート：www.ladamaverde.com

ファミリー観光に関するサイト

若者：www.juventud.jcyl.es
 キャンプ：www.asecal.es
 簡易宿泊施設：www.infoalbergues.com
 簡易宿泊施設：www.alberguescastillayleon.com



自然の中で アクティブに

カスティーリャ・イ・レオンでは、悠久の歴史が息づく様々な場所で、スポーツ、自然、文化が共存しています。この地方は、モダンなスキー場、ゴルフ場、地方の水資源を新たな観点で適応させた貯水池、川、運河の遊泳区域によって自然観光に変化を加え、あらゆる種類のアウトドアスポーツの愛好家を楽しませています。

スポーツ

ゴルフ場

カスティーリャ・イ・レオンのゴルフ愛好家とプロの増加に伴い、ゴルフ場と関連観光施設の数が増えました。ゴルフは単なる趣味を超えたスポーツです。当地方では自然と触れ合う様々なレジャーや観光を提案していますが、その中には家族で楽しむゴルフも含まれています。

スキー場

冬の訪れとともに、カスティーリャ・イ・レオンを走る山脈の頂が雪で覆われます。こうした積雪地域と周辺に数世紀前に建設された市町村は、スキー、スノーボード、クロスカントリー、スキーツーリングをしたり、ルートをとどってのどかな風景を楽しんだりするのに絶好の場所になります。

河川遊覧船

カスティーリャ・イ・レオンの水域を船で楽しむ遊覧は、類まれな体験であるとともに、この地方の様々な地域を楽しむためのもう一つの方法でもあります。カスティーリャ・イ・レオンでは、夏の水泳やウォータースポーツのため、または川や運河を船で巡って町や村の歴史的な過去に触れるために、様々な選択肢を提供しています。こうしたアクティビティは、カスティーリャ運河、ドウエロ川、サナブリア湖で可能です。

貯水池

カスティーリャ・イ・レオンの水資源には貯水池やダムが欠かせません。これらの場所では、爽快な気分になる水泳や楽

しい釣りのひとときの他、ヨットやモーターボートなどで、スカイサーフィン、カイトサーフィン、カヌーをはじめとするバラエティに富んだアクティビティが行えます。

貯水池は夏になると、大勢の観光客に人気の水泳エリアになります。

アクティブツーリズム

ヨーロッパ有数の広大な面積と、自然地域40カ所で保護されてきた豊かな自然により、カスティーリャ・イ・レオンはアクティブツーリズムに最適な場所となっています。ハイキング、トレッキング、登山、ロッククライミング、マウンテンバイク、乗馬ルート、カヌー、ロープパーク、気球遊覧、ペイントボール、アーチェリー、四輪バギーと4x4のルートなど、野外アクティビティを行いながらダイナミックに自然に触れる楽しくユニークな方法で、多くの場合エキサイティングな体験となります。

マウンテンバイク(MTB)ルート

主要なMTBルートで、銀の道(Vía de la Plata)ルート、エル・シッド・ルート、カスティーリャ・イ・レオンの鉱床、サラマンカ県、サモラ県、アビラ県のグレドス山脈、ブルゴス県の「アマヤ(Amaya)の4村」の各ルートを巡ることが可能で、高地、平野、溪谷、山岳地帯を結ぶ行程が提案されています。カスティーリャ・イ・レオンで自然を満喫し、マウンテンバイクを楽しめるよう、250以上のルートが存在します。



ゴルフ場の幅広い選択肢

州内にはゴルフ場が27カ所あり、レベルを問わず楽しめます。芝生のゴルフ場(9ホール)16カ所と、自然をそのまま生かした環境配慮型のゴルフ場(9ホール)11カ所の魅力的な施設が揃っています。



恵まれた場所

カスティーリャ・イ・レオンの山地地形、川、緑地、気候によって、冒険的なアクティビティ、サイクリング、ロッククライミング、ロープパークなどが楽しめる条件が揃っています。(上)ラ・クエルダ・デル・ポゾ貯水池(Embalse de la Cuerda del Pozo)、ビヌエサ(Vinuesa)、ソリア。

スポーツ、アクティブツーリズムに関するサイト

ウインタースポーツ・リポート:

www.turismocastillayleon.com/es/rural-naturaleza/estaciones-invernales

ゴルフ: www.federaciondegolfdecastillayleon.org

アクティブポイント: www.puntosactivos.es

アクティブツーリズム: www.turismoactivocastillayleon.es

アクティブツーリズム協会: www.atacyl.org

MTBルート: www.turismocastillayleon.com/es/rural-naturaleza/rutas-btt

船での遊覧:

www.turismocastillayleon.com/es/rural-naturaleza/recorridos-barco

ハイキング: www.fclm.com



カスティーリャ・イ・レオンのガストロノミーは、非常に重要な歴史、民族、文化的財産。州内9県には同じ料理や調理法があるものの、それぞれの独自性と微妙な違いが見受けられます。

また、カスティーリャ・イ・レオンの町や村を通るワイン愛好家は、その機会を利用して、長い歴史を持つ文化が根付いているこの土地を知り、ワイン観光が楽しめます。

舌鼓を打つ味

ワイン・ガストロノミー

カスティーリャ・イ・レオンのガストロノミーは、シェフの卓越したレベル、多種多様の素晴らしい食材、豊富な美食の遺産により全盛期にあります。

州内9県には共通する風味がある一方、そのガストロノミーは多様性に富んでいます。料理とガストロノミーの豊かさは、レストラン5,000店以上のチームを構成するホテル・外食業従事者の大規模なネットワークを通じて、日々披露されています。中には、高く評価され、ミシュランガイドやレプソルガイドなど代表的なガストロノミーガイドに掲載されているレストランもあります。美食を提供するこうした構造に加え、1年を通して数々のイベントやフードフェスティバルも開催されます。

キノコ探しフェスティバル、子羊の焼き肉フェスティバル、畜殺行事、タパス・デーやコンクールなど、400以上のイベントが行われます。この意味において特筆に値するのが、カスティーリャ・イ・レオンでのミニサイズ料理、タパスのレベルの高さで、毎年11月にはバリアドリッドで全国ピンチョス・タパス・コンクールが開催されます。「カスティーリャ・イ・レオンの伝統料理レシピ集」には約12,000件のレシピが集められています。

特産品

カスティーリャ・イ・レオンの肉類で特に注目されるのは豚肉です。現在セゴビアでは子豚の丸焼きが代表的な料理となっています。家禽類は伝統的に家計の重要な要素で数々の料理法がありますが、トルデシリャス(バリアドリッド)の雄鶏のトルデシリャス風や、雌鶏の煮込みなどが有名です。子ヤギの薪オープン焼きはとても人気がある料理です。

カスティーリャ・イ・レオンはスペインで最も牛の数が多州で、様々な品種が確認されています。その他、この地方では伝統的に去勢牛の飼育も行われ、ジューシーな赤身肉が高く評価されています。

羊は、有名な離乳前の子羊により、ガストロノミーの特別な主役となっています。また、この地方は国内トップクラスの羊乳チーズ生産量を誇ります。

スペインの名高い豆類に加え、カスティーリャ・イ・レオンの農産食品カタログには、90を超えるパン、パスタ、ケーキ、スイーツが含まれています。この地方には長年にわたる「田舎風パン」作りの伝統もあります。



ガストロノミー・イベント

カスティーリャ・イ・レオンでは、フェスティバル、祭り、コンクールなど、400以上のイベントが開催されます。



最高の原料

カスティーリャ・イ・レオンには250以上の農産食品があります。50以上の生産品が、原産地呼称や品質認証マークなど、何らかの品質認証を受けています。

+50%

境界なき生ハム

ギフェロ(サラマンカ)D.O.P.(保護原産地呼称)のイベリコ豚の生ハムは、スペインで商品化されているイベリコ豚生ハムの50%以上を占めています。



サモラ風米料理、サモラ県の名物料理。



何百年もの伝統

ブドウ栽培にかける愛情は、この地方では新しいものではありません。前ローマ時代にすでにブドウ畑の記録があり、その位置は現在のリベラ・デル・ドゥエロ原産地呼称地域にあたります。



白ワイン

カスティーリャ・イ・レオンの原産地呼称地域の大半で素晴らしい白ワインが生産されていますが、白ワインに最も特化しているのは、主にベルデホ種が栽培されているD.O. (原産地呼称) ルエダです。この取り組みにより、同地の白ワインはスペインおよび世界で高く評価されています。



エル・ビエルソのワイン畑。レオン

州内にはキノコ類が豊富にあり、ソリアでの黒トリュフ栽培など革新的なイニシアチブが始まったため、スペインで他に類を見ないキノコ観光の発展が可能となりました。約1,500種のキノコが記録されており、その内50種以上が高い価値のある食材となっています。特に重要なイベントとしては、毎年開催されるキノコ探しガストロノミーフェスティバルと、隔年開催の国際菌学会議「ソリア・ガストロノミカ」が挙げられます。

カスティーリャ・イ・レオンとワイン文化

カスティーリャ・イ・レオンには75,000ヘクタールのブドウ畑があります(国内全体の6%)。ブドウの栽培面積は全国4位。500以上のワイナリーがあり、素晴らしいワインの生産者18,500名の献身と熱意によって成長し続けています。

自治州全域で15の品質呼称があります。原産地呼称が10、保護原産地呼称の高級ワインが4、地方ワインが1。

この地方は、世界屈指の有名なワインが生産されているドゥエロ川流域周辺を中心に、ワイン畑が点在する巨大な農業地帯となっています。ブドウ栽培の最も古い遺跡とワイン醸造は、古代ローマの支配の前、ドゥエロ川流域のケルト文化と結び付いています。

ワイン観光

ワイン観光(エノツーリズム)はカスティーリャ・イ・レオンで拡大し続けている観光の種類で、ブドウ栽培と醸造、ガストロノミー、文化のアクティビティーや、ワインとその文化に関連するサービスが土台となっています。カスティーリャ・イ・レオンは質の高いワイン観光地がスペインで最も多い地方で、ACEVIN(スペインのワイン都市協会)の認証と観光局の支援を受けているワインルートが現在6本あります。

観光客は、アルランサ(Arlanza)ワインルート(ブルゴス市南部とパレンシア東部の間)、エル・ビエルソ(El Bierzo)ワインルート(レオンのエル・ビエルソ郡)、シガレス(Cigales)ワインルート(パレンシアとバリャドリッド)、リベラ・デル・ドゥエロ(Ribera del Duero)ワインルート(ブルゴス、セゴビア、ソリア、バリャドリッド)、ルエダ(Rueda)ワインルート(アビラ、セゴビア、バリャドリッド)、シエラ・デ・フランシア(Sierra de Francia)ワインルート(サラマンカ)を巡ることができます。

その他、アリベス・デル・ドゥエロ(Arribes del Duero)と隣接するポルトガルのブドウ栽培エリアの間には、ビンドウエロービンドウロ(Vinduro-Vindouro)と呼ばれる国際的なワインルートも存在します。



ブドウの収穫祭、(左)ルエダ、バリャドリッド、(右)シガレス、バリャドリッド



10
D.O.

類まれなブドウ栽培・醸造地方
原産地呼称で保護されている地区が10カ所あるカスティーリャ・イ・レオンは、スペインおよびヨーロッパで類まれな地方となっています。

4
D.O.P.

新興地域
カスティーリャ・イ・レオン州内の保護原産地呼称地域は、バルティエンダス (Valtiendas)、バリェス・デ・ベナベンテ (Valles de Benavente)、シエラ・デ・サラマンカ (Sierra de Salamanca)、セブレロス (Cebreros) 産ワインなど、目覚ましい成長と進化を遂げています。

ガストロノミー観光に関するサイト

品質認証マーク:
bit.ly/itacyl-calidad
 Tierra de sabor: www.tierradesabor.es
 子羊焼き協会:
www.asadoresdelechazo.com
 料理長協会:
www.maestresdecocina.es
 エウロトケス (Eurotoques) 協会:
www.euro-toques.es
 ソリア・ガストロノミー会議:
www.congresosoriagastronomica.com
 アビラのホテル・外食業:
www.avilaempresarial.com
 レオンのホテル・外食業:
www.hostelerialeon.com
 サラマンカのホテル・外食業:
www.hosteleriasalamanca.es
 セゴビアのホテル・外食業:
www.hosteliasegoviana.com
 ソリアのホテル・外食業:
www.asotur.com

バリャドリッドのホテル・外食業:
www.valladolidhosteleria.com
 サモラのホテル・外食業:
www.azehos.com
 フェルナンド・ベレス
 国際料理学校:
www.escuelainternacionaldecocina.com
 カスティーリャ・イ・レオン・ガストロノミー & フードアカデミー:
www.gastronomiacyl.com
 キノコ観光: www.micocyl.es

D.O.(原産地呼称)に関するサイト

D.O.アルランサ: www.arlanza.org
 D.O.アリベス: www.doarribes.es
 D.O.ピエルソ: www.crdobierzo.es
 D.O.シガレス: www.do-cigales.es
 D.O.リベラ・デル・ドウエロ:
www.riberadelduero.es
 D.O.ルエダ: www.doruveda.com
 D.O.レオン: www.dotierradeleon.es
 D.O.トロ: www.dotoro.com

D.O.ティエラ・デル・ピノ・デ・サモラ:
www.tierradelvino.net
 D.O.リオハ: www.riojawine.com

D.O.P.(保護原産地呼称)に関するサイト

D.O.P.バリェス・デ・ベナベンテ:
www.vallesdebenavente.org
 D.O.P.シエラス・デ・サラマンカ:
www.dosierradesalamanca.es

ワインルートに関するサイト:

アルランサ・ワインルート:
www.rutadelvinoarlanza.com
 エル・ピエルソ・ワインルート:
www.bierzoenoturismo.com
 シガレス・ワインルート:
www.rutadelvinocigales.com
 リベラ・デル・ドウエロ・ワインルート:
www.rutadelvinoriberadelduero.es
 ルエダ・ワインルート:
www.rutadelvinoderueda.com
 シエラ・デ・フランシア・ワインルート:
www.rutadelvinosieradefrancia.com



高い関心が寄せられるカスティーリャ・イ・レオンの聖週間。期間中、この地方は厚い信仰心に満ちあふれ、重要な歴史的遺産である数々の彫像が通りに出されます。

1年を通じて多数のフェスティバルや文化イベント関連の観光行事が行われ、音楽、演劇、舞踊、映画、手品、サーカスなど、あらゆる芸術分野が楽しめます。各地域に独自性をもたらす伝統的な祭りも忘れてはなりません。

素晴らしい行事 の土地

伝統的な祭りとお衛的なフェスティバル

カスティーリャ・イ・レオンには、地方・国内・国際観光行事として認定されている祭りが100以上あります。

聖週間(セマナ・サンタ)

聖週間には様々な行事が行われます。木、花束、ヤシ、蠟の香り。厳かな雰囲気、静けさ、進んで行く行列への熱情。カスティーリャ・イ・レオンの聖週間は、観光的魅力を備え最も深く根付いている宗教、文化、大衆の行事の一つです。カスティーリャ・イ・レオンは、国際観光行事に指定されている聖週間でスペインで最も多い地方です。指定を受けているのは、アビラ、レオン、メディナ・デル・カンポ、メディナ・デ・リオセコ、パレンシア、サラマンカ、バリャドリッド、サモラの聖週間です。

祭り

過去の思い出にとどまらず、現在も体

験し楽しむための伝統と習慣。ブドウの収穫祭、牛追い、巡礼と宗教行列、カーニバルと仮装行列、中世の馬上試合、ドゥルサイナ(中世の木管楽器)、太鼓、その他の伝統・現代的な楽器のリズムに合わせた音楽と踊りが、地方全体にあふれています。

フェスティバル

カスティーリャ・イ・レオンは祭りの伝統を巧みに守り続けただけでなく、この地方を活気、現代性、豊かな色彩で満たすイベントやフェスティバルも誕生させました。

こうしてカスティーリャ・イ・レオンでは、舞台芸術、音楽(クラシック、ジャズ、現代の音楽)、映画、舞踏、演劇、人形劇、手品など、毎年多彩なテーマで多くのフェスティバルが開催されています。中には確固とした地位を築き、世界的な影響力を持つものもあります。



聖週間の伝統

カスティーリャ・イ・レオンの聖週間は深く根付いた習慣と熱烈な信仰心を観光客と地元住民に示し、すべての人々に対して、これらの日々を感じ、市町村を一味違った方法で訪れ、美食やモニュメントを楽しむよう誘います。



舞い降りる天使、ベニャフィエルの聖週間、バリャドリッド。



セゴビアの聖週間



5月に開催

ティティリムンディ・フェスティバルは毎年天候の良い5月に開催されます。



音楽の枠をはるかに超えて

Facylの舞台では、ヒップホップ、ブレイクダンス、現代舞踊、サーカス、演劇、詩の朗読会も行われます。フェスティバルではあらゆる芸術分野が楽しめます。

バリエードリード演劇・ストリートアートフェスティバル(TAC)

毎年5月、世界各地の劇団がバリエードリードの通りで公演を行います。様々な芸術分野を迎え、期間中街は劇場に姿を変えます。



ティティリムンディ・フェスティバルの公演。セゴビア

ティティリムンディ(TITIRIMUNDI)

操り人形に命を吹き込むため、セゴビアの劇場でティティリムンディが開催されるようになったのは30年以上前のことです。以来、毎年春になると小さな主人公たちが集まり、セゴビアの劇場、パティオ、通りが、長い歴史を持つこの芸術で埋め尽くされます。毎年50,000人以上の観客がユネスコの世界遺産都市に集まります。また、舞台となるこの街もイベントの成功に重要な役割を果たし、人形劇の魅力がセゴビア独特の魅力と融合します。ティティリムンディは、最も保存状態の良い古代ローマ時代の水道橋がある街で、素晴らしい週末を過ごす絶好の機会となります。

FACYL

10年以上前、カスティーリャ・イ・レオン国際芸術フェスティバルが誕生しました。中心に芸術と音楽。舞台はサラマンカ。主役は観客。Facylではフェスティバルのイベントをベースに、観客自身が自分の冒険を創造するよう提案します。

CIR&CO

カスティーリャ・イ・レオン国際サーカスフェスティバルは、数日間にわたって100以上の公演が行われます。CIR&COはサーカスの舞台を新たに提供するだけでなく、毎年アビラが国内外の最高のサーカス団を迎えている素晴らしい運営方法により、他に類を見ないイベントとなっています。CIR&COは楽しみながら街を訪れるよう誘います。数々のショーを見て歩き、アクロバットに夢中になり、ユネスコの世界遺産都市の見どころを満喫しましょう。

SEMINCI

バリエードリード国際映画祭。スペインの主要な国際映画フェスティバルの一つとして毎年10月に開催され、作家主義の映画やインディペンデント映画分野で際立つ映画祭です。1956年の聖週間にバリエードリード宗教映画ウィークとして創設されて以来、発展を遂げてきました。



FACYLでの公演、サラマンカのマヨール広場。



アビラの城壁前で行われるCir&Coフェスティバルのナイトショー。



アビラから世界へ

「学校間の集い」向けに選ばれた若者が手がけるショーは、まずアビラで開催され、後にマドリードのブライス・サーカスで披露されます。サーカスのプロを目指す若者にとって、またとないチャンスです。



社会的なCIR&CO

フェスティバルでは、サーカスとその社会的な側面に関するイベントも行われます。アビラの高齢者施設でサーカスを上演する社会プログラムにより、高齢者もピエロが繰り広げる笑いのひとときを楽しみます。

国際観光行事「聖週間」:

アビラ: www.juntasemanasanta-avila.com
 レオン: www.semanasantaleon.org
 メディナ・デル・カンポ: www.semanasantamedina.com
 メディナ・デ・リオセコ: www.semanasantaenrioseco.com
 パレンシア: www.semanasantapalencia.com
 サラマンカ: www.semanasantasalamanca.es
 バリャドリッド: www.jcssva.org
 サモラ: www.ssantazamora.es

国内観光行事「聖週間」:

アストルガ: www.semanasanta-astorga.com
 ブルゴス: www.semanasantaburgos.com
 ペニャフィエル: www.semanasanta.turismopenafiel.com
 ポンフェラダ: www.ponferrada.org
 セゴビア: www.semanasantasegovia.com

地方観光行事「聖週間」:

アグレダ: www.veracruzagreda.com
 アランダ・デ・ドゥエロ: www.cofradiasdearanda.org
 ベルシアノス・デ・アリステ: www.turismoenzamora.es/index.php/es/semana-santa/bercianos-de-aliste
 エル・ブルゴ・デ・オスマ: www.cofradiasantoentierro.es
 ナバルエンガ: www.turismocastillayleon.com/es/arte-cultura-patrimonio/semana-santa/procesion-romances
 サアゲン: www.sahagun.org
 ソリア: www.semanasantadesoria.com
 トルデシリャス: www.semanasantatordesillas.es
 トロ: www.toroyto.es

文化イベントと国際的なフェスティバル:

Fundación Siglo para el Turismo y las Artes de Castilla y León:
www.fundacionsiglo.es
 セゴビアで開催されるティティリムンディ国際フェスティバル: www.titirimundi.es
 サーカス: www.turismocastillayleon.com/cir&co
 カスティーリャ・イ・レオン芸術フェスティバル: www.facyl-festival.com
 カスティーリャ・イ・レオン演劇フェア: www.feriadeteatro.es
 レオン国際手品フェスティバル: www.leonvivelamagia.es
 「SEMINCI」バリャドリッド国際映画祭: www.seminci.es
 バリャドリッド演劇・ストリートアートフェスティバル(TAC): www.tacva.org



ラス・カンタデラス祭り。レオン。



カスティーリャ・イ・レオンには非常に特別な旅へと誘う主要な10ルートが走っています。ルートがたどるのは、この地方を通るサンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路、イサベル女王とカール5世の治世、エル・シッドや聖テレサなど歴史的人物の生涯、ドウエロ川の変遷、カスティーリャ運河を完成させた素晴らしい水利工事、カスティーリャ・イ・レオン全域が共有する世界共通語としてのカスティーリャ語。

自分を 見つける旅

サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道を行く巡礼者。

主要ルート

カスティーリャ・イ・レオンは長い歴史と広大な面積を持つ地方で、様々な民族と文化の通過地点となってきました。そのためこの土地には、はるか昔から存在する小道や街道が走っています。

サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道

欧州評議会によりヨーロッパ文化ルートの第1号に指定され、ユネスコの世界遺産にも登録されているサンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道は、疑いの余地なく最も有名で通行者の多いルートの一つです。

ロンセスバリェス(ナバラ)を起点にサンティアゴ・デ・コンポステーラに至ります。全長750キロの半分以上が、カスティーリャ・イ・レオン内を通過しています。

東から西へ、ブルゴス、パレンシア、レオンの各県を通過する400km弱の道中、巡礼者はカスティーリャ・イ・レオンの人々のもてなしを受けて共有し、目にする素晴らしい芸術作品に驚嘆し、自然に満ちあふれる変化に富んだ風景を堪能します。ヨーロッパのアイデンティティーの象徴とされ、思想、習慣、生活体

験を伝達してきた長い歴史を持つこのルートを、カスティーリャ・イ・レオンは誇りに思っています。

ドウエロ川ルート

ドウエロ川は、ソリア、ブルゴス、バリアドリッド、サモラ、サラマンカの各県を東西に流れるカスティーリャ・イ・レオンの大動脈。ピコス・デ・ウルビオンから壮大なアリベスを経てポルトガルに至るまで、非常に魅力的な風景に恵まれたルートです。

ドウエロ川はイベリア半島の歴史的な岐路で重要な位置を占めてきました。国土回復運動の際には自然の境界線になり、川沿いの町や村に、城、修道院、歴史的に重要な施設が建設されました。

この川は主に風味豊かでバラエティに富んだガストロノミーと結び付いており、流域には、リベラ・デル・ドウエロ、ルエダ、トロ、ティエラス・デル・ビノ・デ・サモラ、アリベスの原産地呼称で保護されているスペインでも類まれなワイン産地が揃っています。バリアドリッドのペニャフィエル(Peñaflor)には県立ワイン博物館(Museo Provincial de Vino)があり、ワイン文化について幅広い情報が得られます。



ガウディらしい作品

アストルガ司教館(Palacio Episcopal de Astorga)はモダニズムの建築家アントニ・ガウディによって設計されました。カタルーニャ以外でガウディが手がけた作品は3つしかありません。1962年、司教館にはサンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路に関する博物館が開設されました。



サンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道

歴史、文化、芸術、巡礼者への何世紀にもわたる心遣いの道のり。巡礼者は現在も、このルート沿いのあらゆる市町村の変遷の主役であり続けています。



ドウエロ川ルート

ドウエロ川ルートは南ヨーロッパ有数の重要な文化の中心地。環境・動物相保護区となっている自然地帯を通過します。



サモラを流れるドウエロ川、前景にカバニャレスの水車場。



エル・エスポン庭園の展望台から眺めたトルメス川。アルバ・デ・トルメス。サラマンカ。



カール5世

皇帝は1556年10月8日から11月10日まで、巡礼でカスティーリャ・イ・レオンの地を旅しました。このルートでは、素晴らしく美しい町や風景を満喫し、伝統、伝説、祭り、住民の暮らしに反映されている豊かな文化に触れる機会に恵まれます。



聖テレサ・デ・ヘスス・ルート

サラマンカ大学は聖テレサに名誉博士号を授与しました。女性に与えられるのは初めてのことで、当時の副学長はミゲル・デ・ウナムノが務めていました。

銀の道 (VÍA DE LA PLATA) ルート

サラマンカ、サモラ、レオンの各県を通るカスティーリャ・イ・レオン内のルート383 kmで、ローマ、イスラム、中世、ルネサンス、バロックなど、主な文明とスペインの歴史の各時代を知ることができます。ベハル山脈(スペイン随一の長さで保存状態を誇るローマ時代の石畳道が残っている)を起点にパハレス峠(Puerto de Pajares)まで、里程標のある道でこの地方の最も美しく象徴的な地域のいくつかを通ります。約2メートルの石柱の里程標には、皇帝に関する碑文とルート上の地点からのマイル数が記されています。

カール5世ルート

スペイン国王カルロス1世であるとともに、「エル・セサル(皇帝)」と呼ばれていた神聖ローマ皇帝カール5世。カスティーリャ女王フアナ1世と美公フェリペ1世の息子であるカール5世は、多くの旅を重ねた国王でした。

王は最後の旅に、カスティーリャ・イ・レオンの地を選びました。現在、地理的にも歴史的にも重要なこのルートは、州内24の市町村を通過しています。皇帝が

巡礼で1カ月と3日かけて旅した様々な場所と道のりを、この魅力的な冒険でたどることができます。

このルートはブルゴス北部からアビラ南部まで、ブルゴス、パレンシア、バリャドリッド、サラマンカ、アビラ各県の多くの市町村を通過します。皇帝は道中これらの地域で人々からの愛情を受け、美しい館に宿泊する機会がありましたが、粗末な安宿に泊まることもありました。そして道すがら、この土地の素晴らしい料理を堪能することができたのです。

聖テレサ・デ・ヘスス・ルート

2015年、聖テレサ・デ・ヘススの生誕500年を記念して、「テレサ・デ・ヘススの足跡」という名称の下、聖テレサにゆかりのある市の連合がアビラ市で誕生しました。聖テレサの作品と遺産を、彼女が創設した修道院を通じて紹介するために誕生した観光・巡礼ルートです。

カスティーリャ・イ・レオン内の聖テレサ・ルートは、跣足カルメル会創始者の聖テレサ・デ・ヘススが修道院を開いた9つの地域を通ります。出生地であるアビラ、セゴビア、ソリア、ブルゴス、パレンシア、バリャドリッド、メディナ・デル・カン



水門22、23、24。北支流。リバス・デ・カンボス。
パレンシア

ポ、サラマンカ、そして彼女の墓地といくつかの遺物があるアルバ・デ・トルメス。いくつかの市町村では、世界的な聖女に関する博物館もあります。その他、生涯をたどるルート、晩年の住まい、初期の修道院、世界遺産都市でのテレサという、部分的なルートも設計されています。

カスティーリャ運河

パレンシア、ブルゴス、バリャドリッドの各県を流れるこの非常に美しい工学技術の偉業は、当初の用途であった穀物と商品の輸送に使われなくなった後、魅力あふれるルートに姿を変えました。

現在では、カヌー、乗馬、サイクリング、ハイキングなど、アクティブツーリズムの活動が楽しめます。水門、水道橋、橋、貯水池、荷揚げ・荷降ろし作業のための繫留地と倉庫。運河に関係する建築物が設計上の美しさと調和を示しています。

カスティーリャ運河は全長207キロで、北、南、カンボスの3つの支流があります。北支流はアルル・デル・レイ(Alar del Rey)からリバス・デ・カンボス(Ribas de Campos)に至り、同地からはカンボスの支流がメディナ・デ・リオセコ(Medina de Rioseco)まで流れています。一方、南支流は、エル・セロン(El Serrón)に位置するカンボスの支流の分岐点からバリャドリッドのピスエルガ(Pisuerga)市まで続きます。

言語の道

カスティーリャ語発祥の地として知られるカスティーリャ・イ・レオンには「言語の道」があります。世界有数の主要言語が誕生した場所と重要な出来事を巡るルートです。

このルートによって、歴史、芸術、文化に浸り、現在世界で4億人以上の話者が



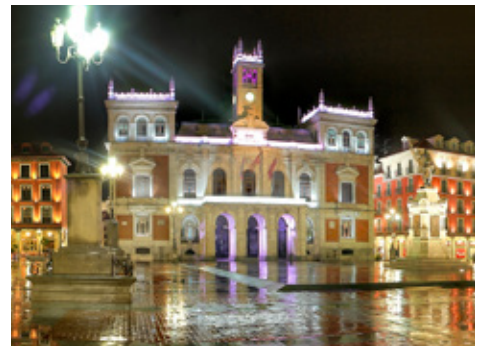
運河の水門

運河には合計69の水門があり、かつては300船を超えるはしけ船が通っていました。現在では、メディナ・デ・リオセコ(Medina de Rioseco)(バリャドリッド)、エレラ・デ・ピスエルガ(Herrera de Pisuerga)またはビリャウンブラレス(Villaumbrales)(パレンシア)から、カスティーリャ運河の様々なルートを船で遊覧できます。



サント・ドミンゴ・デ・シロス修道院の回廊。ブルゴス。

バリャドリッドのマヨール広場





サント・ドミンゴ・デ・シロスの注記

サント・ドミンゴ・デ・シロスはカスティーリャ語の歴史と直接的な結びつきがあります。この土地で、カスティーリャ語の最初の文献の一つである「サント・ドミンゴ・デ・シロスの注記(Glosas Silenses)」が書かれたのです。



マドリードの道

1999年の聖ヤコブ大祭に、この巡礼路初の簡易宿泊所がクエンカ・デ・カンポス(Cuenca de Campos)(バリアドリッド)に開かれました。



神秘主義文学

神秘主義文学はスペイン文学史上、非常に重要な分野です。16、17世紀には同分野の書物が3,000冊以上出版されました。

いる世界語の誕生と発展をたどることができます。カスティーリャ・イ・レオンでの起点はバルプエスタ(Valpuesta)で、重要な地点が4カ所あります。修道院で「サント・ドミンゴ・デ・シロスの注記(Glosas Silenses)」(カスティーリャ語で書かれた最初の文献)が発見されたサント・ドミンゴ・デ・シロス(Santo Domingo de Silos)。

スペイン帝国の都として、私たちの言語の普及に重要な役割を果たしたバリアドリッド。1492年にアントニオ・デ・ネブリハ(Antonio de Nebrija)著の初のスペイン語文法書が出版された大学都市サラマンカ。そして最後は、スペイン文学史上最高の神秘主義者である聖テレサ・デ・ヘススと聖フアン・デ・ラ・クルス(San Juan de la Cruz)の出生地であるアビラです。

マドリードからのサンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路

「マドリードの道」はスペインの首都を起点に、フエンフリア(Fuenfria)峠でカスティーリャ・イ・レオンに入り、セゴビアの高原、バリアドリッドの穀倉地帯を通り、レオンのサアゲン(Sahagún)でサンティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼路のフランスの道と合流します。主要ルートに代わるこの道のりでは、素晴らしい景色が広がり、巡礼者を楽しませてくれます。

スペインの首都からサアゲンでフランスの道に接続するまでの区間は全長325.3キロで、その内241.5キロがカスティーリャ・イ・レオン内を通過しています。このルートでは、スペインのロンセスバリエ

スまたはソンプルトを起点とする伝統的な巡礼路と合流する際に、ローマ時代の石置道の区間があります。

エル・シッドの道

このルートは、11世紀に国王アルフォンソ6世が下した命令により、騎士ロドリゴ・ディアス・デ・ビバル(Rodrigo Díaz de Vivar)が追放先に向かう際に通った場所を進みます。このルートでは史実が伝説と混じり合っています。ブルゴス県とソリア県を通り、かの有名な『わがシッドの歌』に記されている戦士の足跡をたどることができます。エル・シッドが道中目にした町と村、城と要塞、教会と修道院は、カスティーリャの英雄の時代である中世の名残を今もとどめています。ロマンセ集で語られているエル・シッドの生涯の様々な時期に、サモラも舞台として登場しています。

イサベル・ルート

このルートは、1451年にアビラのマドリガル・デ・ラス・アルタス・トーレス(Madrigal de las Altas Torres)で誕生したカスティーリャ女王イサベル1世ゆかりの地を巡ります。国王フアン2世の死後、エンリケ4世が王位に就き、イサベルは母とともにアビラのアレバロ(Arévalo)に移り住むこととなります。イサベルと兄エンリケ4世の対立の結果、アビラのエル・ティエンプロ(El Tiemblo)で「ギサンド協定」が結ばれ、イサベルは「アストウリアス女公」の称号を得ます。

1469年、イサベルはバリアドリッドのビベロ家の館(Palacio de los Vivero)でアラゴン王フェルナンドと結婚。1474年



ムデハル芸術の精巧な細工が施された、レンガ造りの軍事建築の好例。コカ城。セゴビア。

にエンリケ4世が没すると、イサベルはセゴビア市で自らをカスティージャ女王であると宣言しました。カスティージャ女王イサベル1世は激動の人生(国土回復運動、異端審問所の設置、新大陸発見、ポルトガルとの和平など)を送りました。

イサベルは統治期間中にこの地方と国土の大半を巡り、それらの場所の多くには今でも女王の足跡が残っています(アルマサン、ブルゴス、サモラ、トロ、ビリャロンソ)。晩年はメディナ・デル・カンポ(Medina del Campo)に移り、1504年に同地の王宮で生涯を終えました。



アルコセルの拱門とカトリック女王イサベルの彫像。アレバロ。アビラ。



イサベル・ルート

カスティージャ女王イサベル1世は、1451年にマドリガル・デ・ラス・アルタス・トーレス(アビラ)の宮殿で生まれました。宮殿は現在ではヌエストラ・セニョーラ・デ・グラシア修道院(Monasterio de Nuestra Señora de Gracia)になっており、カトリック女王イサベルの生涯とその時代を詳しく知りたい観光客などの見学を受け入れています。

情報・サポートサイト

サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路:
カスティージャ・イ・レオン内「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」:
www.turismocastillayleon.com/es/arte-cultura-patrimonio/grandes-rutas/camino-santiago-frances
スペイン「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会連盟:
www.caminosantiago.org
フランスの道(「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会):
ブルゴス: www.caminosantiagoburgos.com
バレンシア: www.bibliotecajacobe.org
プルクラ・レオニーナ(レオン大聖堂):
www.caminosantiagoleon.es
アストルガと周辺地域:
www.caminodesantiagoastorga.com
エル・ビエルソ:
www.amigoscamino Bierzo.org

銀の道(VÍA DE LA PLATA):
「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会。銀の道(Vía de la Plata)。フエンテロブレ・デ・サルバティエラ:
www.viadelaplata-fuenterroble.com
銀の道(Vía de la Plata)サラマンカ協会:
www.salamancaenlaviadelaplata.es
モサラベー・サナブリアの道:
www.caminosinfronteras.org

バヨナの道:
ミランダ・デ・エブロ「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会:
www.caminosantiagoviadebayona.com
プリビエスカ「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会:
viabayonabureba.blogspot.com.es

サルバドールの道:
「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」サン・サルバドール・ルート協会:
www.caminodesansalvador.es

マドリードの道:
セゴビア「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」協会:
www.caminodesantiagoensegovia.es
バリャドリードと県 AJOVA - バリャドリード「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」協会: www.ajova.es

レバンテと南東の道:
アビラ「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会:
www.amigosdelcaminoenavila.org
バリャドリード内の南東の「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」協会、ACAS-SEVA:
caminodelsuresteporvalladolid.com

羊毛の道:
ソリア「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」友の会:
www.caminosantiagosoria.com

主要ルート

ドウエロ川ルート: rutadelduero.es
銀の道(Vía de la Plata)ルート:
www.rutadelaplata.com
カール5世ルート:
www.turismocastillayleon.com/es/arte-cultura-patrimonio/grandes-rutas/ruta-carlos-v
聖テレサ・デ・ヘスス・ルート:
<http://www.turismocastillayleon.com/es/servicios/videooteca/ruta-teresiana-castilla-leon>
カスティージャ運河:
www.canaldecastilla.org
カスティージャ語の道財団:
www.caminodelalengua.com
エル・シッドの道: www.caminodelcid.org
イサベル・ルート:
www.isabellacatolica.es



『わがシッドの歌』

伝統的にこの行程は、エル・シッドが『わがシッドの歌』でたどった道と同じものであるとされてきました。ルート設計の際に最も参考にされたのがこの作品です。



ゴルマス城の馬蹄形アーチ(ソリア)



共有するための 広々とした空間

カスティーリャ・イ・レオンの地理的な位置、スペインの他地方との交通網の充実、各県の観光的な魅力により、この地方はイベント、見本市、会議開催のための戦略的な地点となっています。

従来の観光の枠を超えて

会議観光

カスティーリャ・イ・レオンは、コンベンション、見本市、イベント、企業のインセンティブ旅行に最適な場所です。空港4カ所、高速列車も走る広大な鉄道網、現代的な自動車道路網によってスペインの他地方との交通の便が非常に優れているだけでなく、会議場、公会堂、ホール、劇場、礼拝堂、大広間、見本市会場など数多くの様々な設備と施設があり、ケータリング、輸送、通訳、ショーなどの外部サービス、その他のあらゆるサービスが提供可能な上、質の高い宿泊施設とレストランが多数存在するため、こうした需要の多くを最高の条件で受け入れることが可能です。

その上、カスティーリャ・イ・レオンは、文化、モニュメント、自然、ガストロノミーの遺産に恵まれているため、ビジネスの日程を、モニュメントや美術館・博物館見学、長い歴史を持つワイナリーでの試飲や試食、類まれな自然地域巡りなど、興味深い補完アクティビティーと組み合わせることができ、会議参加者や訪問者にとって魅力あふれる会場となります。

カスティーリャ・イ・レオンの主要都市には公共・民間インフラが整備されている他、会議の開催に必要なあらゆる情報を提供する会議事務所「コンベンション・ビューロー(Convention Bureau)」もあります。

豊富な選択肢

カスティーリャ・イ・レオンには大規模なイベントを開催するための体制が構築されています。会議場、公会堂、ユニークな会場、ホテル、修道院、ワイナリー、大学、ルーラルセンター、城など、様々な選択肢で、他の地域との差別化が図られています。



人類の進化博物館の入口



カスティーリャ・イ・レオン会議・展覧会会場。サラマンカ

語学観光

スペイン語は話者の数で世界第2位の言語で、学習希望者数は増加の一途をたどっています。中南米との通商関係発展が一因となり、ビジネスと企業拡大のチャンスがスペイン語にあるとされています。スペインでスペイン語を学ぶのは確実な方法ですが、定評のある質の高い学習を希望されるなら、スペイン語発祥の地をお勧めします。当地方には、著名な公立大学4校と、授業内容の質の

高さを保証する「セルバンテス文化センター」の認定を受けた外国人向けスペイン語学校が20校以上あります。そのため、カスティーリャ・イ・レオンでのスペイン語学習は、この素晴らしい言語が生まれ発展した土地で話されている、正しい文法構造と豊かな語彙で定評のあるカスティーリャ語(スペイン語)の習得を保証するものとなっています。



素晴らしい協力関係

2006年、当州はセルバンテス文化センターとの協力を開始しました。パイオニア的なイニシアチブであるカスティーリャ・イ・レオンの外国人向けスペイン語計画の展開基盤を確立するため、Junta de Castilla y Leónとセルバンテス文化センターが枠組み合意に署名しました。



サラマンカ(上)とバリャドリッド(右)は州内での語学観光の人気都市。



ショッピング観光

カスティーリャ・イ・レオンは、世界に開かれた活力あふれる現代的な社会です。当地では、街の中心部の小規模店舗やブティックだけでなく、最新のショッピングモールや各県の町や村の小さな工房でもショッピング観光が楽しめます。

カスティーリャ・イ・レオンでのショッピング観光では、陶器、皮革製品、繊維

製品、宝飾品、刺繍などの手工芸品に特に人気が集まっています。その他、カスティーリャ・イ・レオンでは地元の名産品のお買い物もお勧めします。素晴らしい味で高く評価されている原産地呼称のワインやリキュール、腸詰め、チーズ、缶詰類、キノコ、スイーツ、豆類などが揃っています。



工房内の陶工、(右)伝統的製品の店



会議観光に関するサイト

アビラ・コンベンション・ビューロー: www.lienzonorte.es
ブルゴス・コンベンション・ビューロー: www.congresosburgos.com
レオン・コンベンション・ビューロー: www.leon.es
サラマンカ・コンベンション・ビューロー: www.salamancaconventionbureau.com
セゴビア・コンベンション・ビューロー: segoviacongresos.turismodesegovia.com
バリャドリッド・コンベンション・ビューロー: www.valladolidcongresos.com
サモラ・コンベンション・ビューロー: www.zamora.es
カスティーリャ・イ・レオン
会議企画会社協会: www.opcyl.es

語学観光とスペイン語学習に関するサイト

www.micastellano.com
www.spanishcyl.es

工芸会社のサイト

www.empresasartesanascyl.es/cearcal
カスティーリャ・イ・レオン工芸協会連盟: www.foacal.org
カスティーリャ・イ・レオン工芸センター: www.cearcal.com
カスティーリャ・イ・レオン工芸ポータルサイト: www.artesania.jcyl.es



CASTILLA Y LEÓN

es vida

#cylesvida



turismocastillayleon.com



[castillayleonesvida](https://www.facebook.com/castillayleonesvida)
[visitcastillayleon](https://www.facebook.com/visitcastillayleon)



[cylesvida](https://twitter.com/cylesvida)



[cylesvida](https://www.instagram.com/cylesvida)



**Junta de
Castilla y León**